

教室支援のお願い

同門会副会長 奥田博之

平素より岡山大学医学部産科婦人科学教室同門会の運営に関しまして、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

独立法人化にともない教室の収入減が著しく、教室の研究費は危機的状況が続いています。平成17年の同門会総会において、教室支援体制の一つとして、新たに同門会基金の中に教室支援費の枠を設けて頂きました。昨年も多くの先生に御寄付を頂きましたことに、この場をかりて感謝申し上げます。

現在の教室支援体制はやや複雑になりましたが、整理致しますと以下のように3通りになっています。今後も引き続き可能な範囲でのご協力を賜りましたら幸いです。

1) 同門会基金：

従来通りなにか慶事などがあった時などにご寄付下さい。

2) 同門会基金（教室支援費）

平成18年度より新しく設けられたものです。毎年一口一万円以上のご寄付をお願い致します。

3) 奨学寄付金

従来通り金額はいくらからでも可能ですが、特に高額のご寄付をくださる場合にご利用ください。所得税法上の寄附金控除の対象となります。年度末になり、余裕がありましたら是非ご高配の程をお願い致します。

納付の手続きは、以下の通りです。

- 1) 奨学寄付申込書に金額を記入し産婦人科医局長宛に送る。
- 2) 医局長から医学部事務に回す。
- 3) 医学部事務から寄付者へ納入告知書発送（約1ヵ月掛かる）。
- 4) 日本銀行（代理店、歳入代理店）へ振り込んで頂く。

奨学寄付申込書はこちらから印刷して下さい。

末筆ながら諸先生のご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。